

MIRATEX™:持続可能な循環型のイノベーション

IWCシャフハウゼンは、このたび石油化学製品やプラスチック*を一切含まない、完全に植物と鉱物でできた革新的な新しい時計ストラップ、MiraTex™を発表します。

これまでもIWCシャフハウゼンは、新素材の研究開発の一環として、ストラップとプレスレットの製品ポートフォリオをたえず拡大し、動物の皮革に代わる高品質な代替品を提供してきました。

このスイスの高級時計メーカーが市場に投入することになった最新の製品は、MiraTex™ストラップです。米国イリノイ州ピオリアにあるバイオエンジニアリング・材料革新企業、ナチュラル・ファイバー・ウェルディング (NFW) 社と深い協力関係のもと開発されたものです。このIWCのMiraTex™ストラップは、低炭素で一切プラスチックを含まない、リサイクル可能なバイオベースの材料、MIRUM®を用いてつくられています。

IWCとしては、ラグジュアリー商品のユーザーは、ブランドがサステナビリティのアクションに関与し、環境への影響を最小限に抑えながら責任を持って製品を製造することを、ますます期待するようになっていきます。そこで、多くの時計愛好家は、品質、耐久性、快適な着用感を損なうことのない、革ストラップの代替品を探そうになっています。

石油化学製品やプラスチックを一切含まない

MIRUM®は完全に植物と鉱物でできており、石油化学製品やプラスチックは一切含まれていません。この材料の主な成分は、FSC認証の天然ゴム、コルクパウダーなどの充填材、および各種の鉱物着色剤です。原材料は乾式混合され、プレスされ、機械的にMIRUM®シートに成形されます。このシートがIWCのMiraTex™ストラップのベースとなります。大豆油を用いた特殊な薬剤が天然ゴムと反応することで、素材に耐久性と耐性が備わります。

適切な特性を実現するための課題

IWCのMiraTex™ストラップの開発にあたっては、多くの課題に直面しました。そのうちの1つは、最大限の耐久性と永続性を実現するために適切な原材料を選択することでした。さらに、加工条件を微調整し、ストラップの厚さと感触が顧客の期待どおりのものになるよう、表面の質感と素材のシボを調整する必要がありました。また、MIRUM®を革と同じ厚さに分割できるようにするために、天然充填材のさまざまな組み合わせを検討し、最適化する必要もありました。

非常に低いカーボンフットプリント

IWCのMiraTex™ストラップは、非常に耐久性に優れているだけでなく、持続可能性にも優れています。MIRUM®は石油ではなく天然素材でできており、なめす必要もないので、カーボンフットプリントが非常に低くなっています。動物の皮革や合成皮革と比較して、製造時の資源の消費量がはるかに少なくなります。

さらに、製造工程で水を加える必要がありません。その結果、工程で廃水が出ることもありません。また、MIRUM®は100%リサイクル可能で、自然循環型です。MiraTex™ストラップを廃棄することになった際には、そのバイオベースの材料は新しいMIRUM®にリサイクルするか、または汚染を引き起こさずに地球に戻すことができます。

* この文の「プラスチック」とは、石油化学材料をベースにしたポリマー、または化石燃料ベースの化学物質でできたポリマーを指します。

「ミラクル」(奇跡)と「テキスタイル」(布地)を意味する MiraTex™

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

画像はpress.iwc.comで無料でダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches